

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策1(印旛沼周辺地域等の整備推進を図ります)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	576	観光施設維持管理事業	
担当所属	産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<p>観光施設の維持管理を行います。</p> <p>①佐倉新町おはやし館管理運営業務 (佐倉囃子(佐倉市指定無形民俗文化財)の伝統啓発、山車人形の展示、観光情報の提供や郷土の文化、伝統行事、物産等の紹介)</p> <p>②佐倉ふるさと広場管理棟管理業務:佐倉市観光協会に委託(単年度) (ふるさと広場、サイクリングロード等利用者の休憩等施設)</p>
事業の目的	観光振興施設を適切に維持管理することにより、観光客の満足度を高めるとともに、市内観光の振興を図ります。
事業の効果	施設利用者が、安心、安全に施設を利用することができ、満足度の向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	11,935	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
令和02年度	11,935	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
令和03年度	11,935	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
合計	35,805	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
佐倉新町おはやし館開館日数(年間)	305日	305日	(見直し中)
佐倉新町おはやし館利用者数(年間)※1～12月	11,000人	11,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策1(印旛沼周辺地域等の整備推進を図ります)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	7842	観光資源創出事業	
担当所属	産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の観光資源を発掘し、活用・創造しようとするものです。 印旛沼周辺地域について、北総を代表する観光拠点となるよう県と連携を図って整備を進めていきます。 また、佐倉の歴史や自然を体験できる観光のソフト事業開発を進めていきます。
事業の目的	佐倉市の歴史・自然・文化を活用し、観光地としての魅力を高めることを目的とします。
事業の効果	観光資源の再評価、及び新たな観光資源の創造を行うことにより、来訪者数の増加を図るとともに、市民の郷土愛の向上に寄与します。 交流人口の増加、及び市内観光産業の活性化につなげます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	64,681	①印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づく観光・学習船の運行委託 ②県等と連携した関東広域周遊ルート事業の実施 ③かわまちづくり計画に基づき、県が整備する舟戸地区一里塚上にトイレを整備するまでの間、仮設トイレを設置 ④佐倉ふるさと広場を拠点としたサイクルツーリズムの拠点整備
令和02年度	7,786	①印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づく観光・学習船の運行委託 ②県等と連携した関東広域周遊ルート事業の実施
令和03年度	7,786	①印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づく観光・学習船の運行委託 ②県等と連携した関東広域周遊ルート事業の実施
合計	80,253	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
創出事業数	3事業	3事業	(見直し中)
参加者の満足度	88%	88%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策1(印旛沼周辺地域等の整備推進を図ります)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	13011	飯野台観光振興施設管理運営事業	
担当所属	産業振興課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	飯野台観光振興施設(印旛沼サンセットヒルズ)の管理運営を行います。 (オートキャンプ場、芝生広場、テニスコート、野鳥の森)
事業の目的	印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づき、農業体験や余暇活動を楽しむ機会の提供等による施設の魅力向上により、来場者の満足度の向上や、印旛沼周辺地域の活性化を図ります。
事業の効果	来場者の満足度の向上等により、交流人口の増加が期待されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	16,881	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理、景観の整備 オートキャンプ場、テニスコートの貸出し 来場者へのサービス提供 市民・観光農園の管理
令和02年度	16,915	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理、景観の整備 オートキャンプ場、テニスコートの貸出し 来場者へのサービス提供 市民・観光農園の管理
令和03年度	16,915	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理、景観の整備 オートキャンプ場、テニスコートの貸出し 来場者へのサービス提供 市民・観光農園の管理
合計	50,711	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
飯野台観光施設(印旛沼サンセットヒルズ)管理日数(年間)	359日	359日	(見直し中)
飯野台観光施設(印旛沼サンセットヒルズ)利用者数(年間)	50,500人	51,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策2(花や歴史的資産を活用したイベントの充実を図ります)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	724	観光イベント事業	
担当所属	産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<p>地域の観光資源を活用したさまざまな主体による観光イベントを実施します。特に、花の見ごろに合わせて行われる各種イベント(城址のさくら、チューリップフェスタ等)を総称して「佐倉フラワーフェスタ」と位置付け、「花のまち佐倉」のPRを行います。</p> <p><主なイベント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉チューリップフェスタ(於:佐倉ふるさと広場) 佐倉の自然の象徴でもある印旛沼の周辺(佐倉ふるさと広場)において、佐倉ゆかりの地オランダで著名な花・チューリップ(約60万本)を咲かせ、観光資源とします。 ・時代まつり(於:新町地区) 佐倉の歴史的観光資源「旧城下町」を活用したイベントとして、「時代まつり」を行い、江戸時代の城下町の様子等を紹介します。
事業の目的	観光振興を図るためのイベントを通して、活力ある地域づくりや魅力ある観光地づくりを推進します。
事業の効果	観光客の誘致により交流人口の増加が図られ、地域の産業振興に寄与することが期待されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	56,071	<ul style="list-style-type: none"> ・城址のさくら、チューリップフェスタ、花火大会、時代まつりの開催のほか、秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。 ・国立歴史民俗博物館との共働事業の一環で、城址公園内の桜をライトアップします。
令和02年度	56,364	<ul style="list-style-type: none"> ・城址のさくら、チューリップフェスタ、花火大会、時代まつりの開催のほか、秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。 ・国立歴史民俗博物館との共働事業の一環で、城址公園内の桜をライトアップします。
令和03年度	56,364	<ul style="list-style-type: none"> ・城址のさくら、チューリップフェスタ、花火大会、時代まつりの開催のほか、秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。 ・国立歴史民俗博物館との共働事業の一環で、城址公園内の桜をライトアップします。
合計	168,799	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
既存イベントの見直し	2事業	2事業	(見直し中)
佐倉チューリップフェスタ来場者満足度	93%	93%	
佐倉時代まつり来場者満足度	95%	95%	
佐倉城址のさくら来場者満足度	95%	95%	
佐倉市民花火大会来場者満足度	88%	88%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策3(観光施設間・団体間の連携強化を図ります)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	287	観光協会等支援事業	
担当所属	産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	観光振興(観光案内サービスの向上、観光PR活動の推進等)を実施している関連団体について、組織運営や実施イベント等への補助を行います。
事業の目的	観光施策を効果的に推進します。
事業の効果	市と連携を図りながら観光案内サービス提供や観光PR活動推進を行います。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,820	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
令和02年度	4,820	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
令和03年度	4,820	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
合計	14,460	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
支援団体数	1団体	1団体	(見直し中)
観光協会(京成佐倉駅前)における観光客対応件数	15,000件	15,000件	
観光協会会員数	220名	220名	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策4(観光情報を積極的に発信します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	725	観光広報事業	
担当所属	産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所にて観光案内業務を行います。業務は佐倉市観光協会に委託しています。
事業の目的	観光客や来訪者に観光情報の他、施設案内や飲食店等の情報を提供します。
事業の効果	観光情報センターを適切に管理し、観光客や来訪者に佐倉の歴史や、文化、街散策、お土産等の観光情報を提供することにより、佐倉の観光地としての魅力向上につなげています。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	7,933	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
令和02年度	7,933	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
令和03年度	7,933	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
合計	23,799	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
JR 佐倉駅前観光情報センター・京成佐倉駅前観光案内所の運営日数	359日	359日	(見直し中)
JR 佐倉駅前観光情報センター電話対応件数	1,300件	1,300件	
京成佐倉駅前観光案内所電話対応件数	7,000件	7,000件	
JR 佐倉駅前観光情報センター利用者数	14,500人	14,500人	
京成佐倉駅前観光案内所利用者数	13,000人	13,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策4-施策4(観光情報を積極的に発信します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	7839	観光情報発信事業	
担当所属	産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	ガイドマップやパンフレット等、紙媒体による観光情報の発信を行うとともに、インターネットを活用した、最新の観光情報を随時収集・発信します。また、今後増加が予想される外国人観光客に対応するため、多言語版のパンフレットやポータルサイトの整備を行っていきます。
事業の目的	様々なツールを利用しながら、佐倉の魅力を情報発信し、交流人口の増加を図ります。
事業の効果	交流人口の増加により、市内産業の活性化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	3,995	①観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ②既存パンフレットの増刷及び外国版パンフレットの新規製作を行います。 ③市内13か所に設置してあるWi-Fi維持管理を行います。
令和02年度	3,995	①観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ②既存パンフレットの増刷及び外国版パンフレットの新規製作を行います。 ③市内13か所に設置してあるWi-Fi維持管理を行います。
令和03年度	3,995	①観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ②既存パンフレットの増刷及び外国版パンフレットの新規製作を行います。 ③市内13か所に設置してあるWi-Fi維持管理を行います。
合計	11,985	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
観光宣伝用品作成業務委託料	992千円	992千円	(見直し中)
掲載雑誌発行部数	25万部	25万部	
パンフレット発行部数	22,500冊	22,500冊	
観光客数の増加割合	10%	10%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	213	文化財普及啓発事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民や一般に向け、文化財や歴史、文化資産に関する各種普及事業を行います。
事業の目的	市内の所有者等によって保護継承されてきた文化財や市民文化資産を市民に周知することにより、文化財の保護や地域への理解促進を図ります。
事業の効果	地域の歴史、文化等を象徴する文化財や市民文化資産を広く周知することにより、市民の文化財保護意識を高めるとともに各人が住む地域への理解と愛着増進を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	694	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットを発行します。 文化財施設を活用し、「ガーデンヨガ」「庭と音楽と夕暮れ」「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。 説明板未設置の文化財に説明板等を設置します。
令和02年度	694	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットを発行します。 文化財施設を活用し、「ガーデンヨガ」「庭と音楽と夕暮れ」「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。 説明板未設置の文化財に説明板等を設置します。
令和03年度	694	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットを発行します。 文化財施設を活用し、「ガーデンヨガ」「庭と音楽と夕暮れ」「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。 説明板未設置の文化財に説明板等を設置します。
合計	2,082	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
文化財説明板等の設置修繕数	1基	1基	(見直し中)
文化財普及啓発事業実施回数	20回	20回	
公民館・学校等への講師派遣・協力の回数	20回	20回	
文化財普及啓発事業参加者数	5,000人	5,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	7332	市史資料調査・収集・保存事業	
担当所属	行政管理課	事業期間	平成11年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市に寄託されている佐倉藩資料である「下総佐倉堀田家文書」を始めとして、佐倉市内外の個人や資料保存機関に所蔵されている古文書を中心とした歴史資料の調査・収集を進め保存することによって、将来にわたって伝えていきます。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉にとって貴重な歴史資料を後世に伝えるために行います。 ・古文書等の歴史資料が整理・保存されることによって市民の活用が進みます。 ・市民が誇れる歴史資産としての古文書等の重要性を市民に伝えることができます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な歴史資料が後世に残され伝えられていきます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,657	<ul style="list-style-type: none"> ・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料のマイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。
令和02年度	1,657	<ul style="list-style-type: none"> ・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料のマイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。
令和03年度	1,657	<ul style="list-style-type: none"> ・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料のマイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。
合計	4,971	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
古文書等歴史資料調査の件数	3件	3件	(見直し中)
マイクロフィルム撮影した資料の活用件数	10件	10件	
古文書等歴史資料の撮影数	計21,000コマ	計23,000コマ	
古文書等の歴史資料の収集件数	3件	3件	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	7334	市史資料普及事業	
担当所属	行政管理課	事業期間	平成9年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉の歴史に関する最新の研究成果を市民に提供するため『佐倉市史研究』を定期的に刊行します。 ・佐倉の歴史を市民に普及するため、歴史研究者を招き「佐倉の歴史講演会」を開催します。 ・市民から活字化の要望が強い古文書等の歴史資料を活字化(翻刻)した『佐倉市史料叢書』を継続して刊行します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉の歴史に関する研究誌、史料集の刊行、講演会の実施より市民に佐倉の歴史を普及し、「歴史のまち佐倉」の市民の郷土意識を喚起します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市に愛着をもつ市民が増えることによって、歴史資料の大切さを理解する気風がはぐくまれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,359	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第33号の刊行 ・『佐倉市史料叢書4』の刊行 ・『佐倉市史料叢書5』の刊行準備 ・『総州佐倉御城府内之図』(城絵図)の増刷
令和02年度	2,092	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第34号の刊行 ・『佐倉市史料叢書5』の刊行 ・『佐倉市史料叢書6』の刊行準備
令和03年度	2,092	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第35号の刊行 ・『佐倉市史料叢書6』の刊行 ・『佐倉市史料叢書7』の刊行準備
合計	6,543	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
講演会の開催回数	1回	1回	(見直し中)
『佐倉市史研究』の刊行回数	1回	1回	
『佐倉市史研究』の印刷冊数	800冊	800冊	
『佐倉市史料叢書』の刊行回数	1回	1回	
『佐倉市史料叢書』の印刷冊数	1,000冊	1,000冊	
講演会参加者	100人	100人	
『佐倉市史研究』購入数(年間)	100冊	100冊	
『佐倉市史料叢書』購入数(年間)	50冊	50冊	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	12539	日本遺産活用推進事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産構成文化財の普及・活用・保存を図ります。 ・城下町佐倉の歴史文化資産を活かした地域の活性化を図ります。 ・城下町佐倉の祭礼文化を活かした地域の活性化を図ります。 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。
事業の目的	日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく知り愛着を持つ人の増加を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・「城下町佐倉」のイメージの向上につながります。 ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加に寄与します。 ・佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかったと感じる人びとの増加につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	3,920	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。 ・日本遺産サミットに参加します。 ・城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発を通じて地域の活性化を図ります。 ・甲冑・武家衣装の試着体験を行います。 ・日本遺産体験プログラムのPRを行います。 ・「城下町佐倉絵図集成」(仮)の編集を行います。
令和02年度	6,288	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。 ・日本遺産サミットに参加します。 ・「城下町佐倉絵図集成」(仮)の印刷製本・販売を行います。 ・城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発を通じて地域の活性化を図ります。 ・甲冑・武家衣装の試着体験を行います。 ・オリンピックパラリンピックに向け日本遺産構成文化財について映像、SNS等を活用したPRなどを行います。
令和03年度	3,650	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。 ・日本遺産サミットに参加します。 ・旧武居家住宅(武家屋敷)の体験事業を行います。 ・城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発を通じて地域の活性化を図ります。 ・甲冑・武家衣装の試着体験を行います。 ・日本遺産について映像・SNS等を活用したPRなどを行います。
合計	13,858	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
日本遺産普及事業件数	3件	3件	(見直し中)
日本遺産構成文化財を対象とした補助事業件数	3件	3件	
引き回し可能な旧佐倉町山車の台数	4台	5台	
文化財施設3館の入館者数	56,000人	59,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	217	井野長割遺跡保存整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国指定史跡の井野長割遺跡の保存・整備を行います。 ・本格的な史跡整備に向けて整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。 ・整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・国指定史跡が、適正に保存されます。 ・国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,336	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施
令和02年度	3,086	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施 ・国指定15周年記念展示・講演会
令和03年度	17,726	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施 ・説明板・表示等設置
合計	23,148	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
検討委員会開催回数	2回	2回	(見直し中)
井野長割遺跡に関する普及事業の開催回数	10回	10回	
井野長割遺跡に関する普及事業の参加者数	500人	500人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	314	文化財保護事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に所在する指定文化財の所有者等に、経常的な管理に対する補助金を支出して経済的に支援します。 ・文化財基本調査を継続し、基礎データの蓄積を図ります。
事業の目的	市指定文化財の所有者や管理者、伝承者を対象に補助事業を行い、市の共有財産の適切な管理を行うとともに文化財基本調査を進め、市民の保護意識浸透を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の文化財を市民共通の財産として後世に伝えます。 ・文化財指定や保護計画の策定に際して、目安づくりができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	772	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助)
令和02年度	772	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助)
令和03年度	772	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助)
合計	2,316	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助金交付件数	10件	10件	(見直し中)
調査等実施数	3件	3件	
城下町の歴史に愛着を持つ市民の割合	50%	50%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	315	市内遺跡所在確認調査事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地(遺跡)内で計画される土木工事に先立って、埋蔵文化財発掘調査を実施します。 ・個人・中小企業等の事業に伴う調査に対しては、費用対効果・緊急性と照らし、一部公費負担します。 ・佐倉城跡など重要遺跡の調査を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公費導入によって個人事業者や中小企業の埋蔵文化財調査費用の負担を軽減させます。 ・埋蔵文化財の取扱い事務の一部である試掘を公費負担によって実施し、事業者の負担を軽減させます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財に公費を導入することによって、民間事業と埋蔵文化財の保護の調整の適正化と迅速化を促進します。 ・市事業に係る小規模な発掘調査にも対応します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	20,492	埋蔵文化財取扱い事務、埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
令和02年度	20,492	埋蔵文化財取扱い事務、埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
令和03年度	20,492	埋蔵文化財取扱い事務、埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
合計	61,476	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
文化財保護法届出通知件数	90件	90件	(見直し中)
市内発掘調査指導件数	3件	3件	
直営発掘調査件数	18件	18件	
埋蔵文化財発掘調査報告書刊行冊数	1冊	1冊	
埋蔵文化財照会件数	30件	30件	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	323	本佐倉城跡保存整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成10年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国指定史跡の本佐倉城跡の保存・整備を行います。本格的な史跡整備に向け、隣接する酒々井町と共同で整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。史跡内の維持管理を行います。
事業の目的	国史跡の適正な保存が図れ、国民共有の財産である文化財の保護・継承及び活用に資することができます。
事業の効果	本佐倉城を訪れる市民を増加させ、市民の郷土に対する愛着の醸成に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,935	草刈(3回/年) 剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 国史跡指定20周年記念事業(シンポジウム記録作成)
令和02年度	2,780	草刈(3回/年) 剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 便益施設用地購入 便益施設建設に伴う発掘調査 便益施設整備工事
令和03年度	2,410	草刈(3回/年) 剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 便益施設整備工事
合計	8,125	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
検討委員会開催回数	1回	1回	(見直し中)
普及事業開催回数	2回	2回	
普及事業の参加者数	250人	250人	
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費	
事業名	519	考古及び民俗資料整理事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化財収蔵庫で保管されている考古・民俗資料等の整理を行います。 考古・民俗資料の分類整理及び図面・写真の収納整理、埋蔵文化財の修復を実施します。 新たに発見される遺物のほか寄付資料など収蔵資料は増加しているため、管理手法・公開手法を検討します。 考古資料の保存処理に国庫・県費補助を導入します。 考古・民俗資料の展示を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 考古・民俗資料は、市内外の教育機関・研究者からの問い合わせや貸出依頼、市内小学校での総合学習での活用例が多数あり、その要望に適切に回答し迅速に対応するために、資料の整理・修復を行います。 市内各施設における資料の貸出展示等依頼にも積極的に応じます。 国庫補助事業関連の出土品の台帳化を進めます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 市民の財産である文化財をより良好な状態で保管し、必要に応じて活用できる状態にします。 学校教育・公民館等でそれらを活用することによって、市民が地域の歴史・文化に親しみやすくなります。 佐倉市の歴史を市民、佐倉市を訪れた方にアピールでき、市への愛着、理解を深めることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	6,784	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示
令和02年度	6,784	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示
令和03年度	6,784	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示
合計	20,352	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
資料台帳化点数	1,500点	1,500点	(見直し中)
資料修復・保存処理件数	5点	5点	
資料活用件数	20件	20件	
資料撮影・写真・データ提供件数	20件	20件	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	625	文化財施設管理運営事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・旧堀田邸・武家屋敷・佐倉順天堂記念館を市内文化財として維持管理します。 ・広く一般公開するほか、佐倉フィルムコミッションのロケ地として活用します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財施設を市民はじめ全国からの見学者に公開し、佐倉の歴史や文化を普及します。 ・施設を適切に維持管理します。
事業の効果	佐倉の歴史、文化の良さが伝わります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	27,773	文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
令和02年度	27,773	文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
令和03年度	27,773	文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
合計	83,319	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
開館日数	307日	307日	(見直し中)
撮影使用(有料)件数	35件	35件	
年間入館者数	44,000人	44,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	631	市民文化資産保全活用事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成14年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民文化資産制度を推進して、住民とともに市内の文化資産を保護します。市民文化資産の保全活用のため、調査を行い、市民文化資産運用委員会を開催して選定を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民により長く保護継承され、地域の特徴を表象する市民文化資産を選定します。 ・制度の周知とあわせ、選定された市民文化資産の周知を図ります。
事業の効果	地域の資産を市民共有の財産として守り伝え、佐倉の歴史文化の良さを広めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	125	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行います。選定物件に説明板を設置します。
令和02年度	125	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行います。選定物件に説明板を設置します。
令和03年度	125	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行います。選定物件に説明板を設置します。
合計	375	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
選定候補審議件数	1件	1件	(見直し中)
市民文化資産説明板設置数	1基	1基	
選定件数	20件	21件	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	7793	文化財補助事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	民間所有の指定・登録文化財等において、修理・整備等に対し市が補助を行い、所有者・管理者の負担を軽減して文化財を保護するとともに、将来にわたって良好に保存していきます。 平成27年度から定期的に指定・登録文化財の状況調査を行い、実施計画の見直し・予算要求に反映させます。
事業の目的	指定・登録文化財の所有者・管理者の負担を軽減するとともに、文化財を適正に保護します。
事業の効果	指定・登録文化財を良好な状態で、後世に伝えます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,090	指定・登録文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行います。
令和02年度	12,485	指定・登録文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行います。
令和03年度	10,500	指定・登録文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行います。
合計	27,075	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助事業件数	3件	3件	(見直し中)
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う人の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	10542	埋蔵文化財収蔵施設整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成26年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	旧弥富小学校敷地内に収蔵施設と作業室を設置して遺物を保管・整理します。宮小路、山崎に収蔵施設を設置して遺物を保管します。 また、収蔵施設の老朽化に伴い修繕を実施します。
事業の目的	発掘調査に伴い出土した遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。最終的には、資料を弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。 また、室内で作業に従事する調査補助員や、資料実見に訪れる学生・研究者、展示室に訪れる児童の安全を確保するため修繕を実施します。
事業の効果	専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけでなく、整理作業の効率も向上します。 また、資料公開の通年実施が可能となり、市民の学習意欲に応えることができます。 さらに、老朽化した箇所の修繕を実施することで、不測の怪我や事故を未然に防ぐことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	7,094	新設収蔵庫賃貸借(平成27年2月1日～令和2年1月31日) 収蔵庫修繕
令和02年度	3,000	新設収蔵庫賃貸借(平成27年2月1日～令和2年1月31日) 新設作業室賃貸借 新設作業室警備 収蔵庫修繕
令和03年度	3,000	新設収蔵庫賃貸借(平成27年2月1日～令和2年1月31日) 新設作業室賃貸借 新設作業室警備 収蔵庫修繕
合計	13,094	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
専用に収蔵に利用する施設数	5棟	6棟	(見直し中)
収蔵施設の箇所数	3か所	3か所	
市内外で展示される収蔵品数	664点	664点	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	11261	文化財保存整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市の歴史文化資産を様々な情報媒体を經由して情報発信します。 ・見学者の利便性・安全性を向上します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学(学校教育・社会教育)の支援を行います。 ・歴史文化遺産を活用した交流人口の増加を図ります。 ・見学者の利便性の向上を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・訪れた場所でも携帯情報端末から佐倉の歴史文化のより多くの情報を知ることができます。 ・佐倉学の学習支援の一助となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	497	<ul style="list-style-type: none"> ・社寺歴史文化遺産調査 ・城館跡リーフレット作成
令和02年度	84	<ul style="list-style-type: none"> ・社寺歴史文化遺産調査 ・おたつの碑他の環境整備(剪定等) ・文化財管理システムの整備(遺跡、史跡、歴史的建造物)の準備
令和03年度	24	<ul style="list-style-type: none"> ・市所有管理史跡の環境整備 ・文化財管理システムの整備(遺跡、史跡、歴史的建造物)の準備
合計	605	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
文化財案内板・標柱の設置件数	5基	5基	(見直し中)
史跡等の環境整備の件数	1か所	1か所	
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う人の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	7665	歴史的建造物保全整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市内の歴史的建造物基本調査の結果に基づき、詳細調査を行い、文化財指定・登録につなげます。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的建造物の保存整備に欠かすことのできない基礎資料の蓄積を図ります。 詳細調査を行うことにより文化財指定・登録につなげることができます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的建造物の現況を把握することができます。 新町通りなど、古い町並みの修理修景に際しては、原資料として価値あるものとなります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	433	<ul style="list-style-type: none"> 旧駿河屋の維持管理 旧吉田玉照堂の市登録有形文化財事務 登録有形文化財制度リーフレット配布
令和02年度	433	<ul style="list-style-type: none"> 旧駿河屋の維持管理 旧吉田玉照堂報告書印刷 登録有形文化財制度リーフレット配布 市内歴史的建造物調査委託
令和03年度	433	<ul style="list-style-type: none"> 登録有形文化財制度リーフレット配布 市内歴史的建造物調査委託
合計	1,299	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
歴史的建造物調査対象	1件	1件	(見直し中)
市内の文化財指定・登録された歴史的建造物	20件	21件	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	7811	旧堀田邸保存整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国重要文化財の旧堀田家住宅の現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	国民共通の財産である国重要文化財「旧堀田家住宅」を適切に維持整備して、後世に伝えます。
事業の効果	市民や観光客等に佐倉の歴史文化を伝えるとともに、佐倉市の価値を高めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,112	<ul style="list-style-type: none"> ・建築時の襖の修繕 ・畳修繕
令和02年度	6,660	<ul style="list-style-type: none"> ・建築時の襖の修繕等 ・茅門修繕(茅葺屋根の葺き替え等) ・土蔵屋根漆喰修繕
令和03年度	6,300	<ul style="list-style-type: none"> ・建築時の襖の修繕等 ・国指定名勝の景観整備としての除伐
合計	15,072	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
修理整備実施件数	2件	2件	(見直し中)
旧堀田邸入館者数	18,000人	20,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	7814	旧平井家保存整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度に寄贈された旧平井家住宅の保存・活用のあり方を検討し、市民参加により整備・検討します。活用のあり方に即した保存整備事業を実施します。 これまでの武家屋敷等で実施した保存・公開を目指した保存整備とは異なり、保存・公開・活用を目的とします。 国登録有形文化財として活用を前提とした保存整備を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 新町地区の商家である旧平井家住宅は、城下町の歴史文化を伝える貴重な歴史的建造物です。この建物を保存整備と活用の両側面から整備します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的建造物の保存と併せて、これまで以上に観光資源として活用できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	546	<ul style="list-style-type: none"> 建物修繕 臨時公開
令和02年度	930	<ul style="list-style-type: none"> 臨時公開 建物修繕 境界確定
令和03年度	1,500	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理に要する経費、修繕
合計	2,976	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
修理整備件数	1か所	1か所	(見直し中)
公開日数	4日	4日	
施設の利活用状況の進捗	臨時公開	基本設計・実施設計、臨時公開	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	9303	武家屋敷保存整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県指定文化財の旧河原家住宅を含む佐倉武家屋敷3棟の現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。 ・経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の価値や安全性を維持向上させ、市民や観光客等に向け、佐倉の歴史文化の理解促進を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の歴史文化に誇りを持てる人が増加することが期待できます。 ・佐倉を訪れたい人が増加します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,007	・武家屋敷の応急修繕(差し茅・畳替え)
令和02年度	595	<ul style="list-style-type: none"> ・武家屋敷の応急修繕(差し茅等) ・北側斜面土留工事
令和03年度	600	<ul style="list-style-type: none"> ・武家屋敷の応急修繕(差し茅等) ・北側斜面土留工事
合計	2,202	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
整備等の件数	2件	2件	(見直し中)
武家屋敷の入館者数	24,000人	25,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	9304	佐倉順天堂記念館保存整備事業	
担当所属	文化課	事業期間	昭和58年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	県指定文化財旧佐倉順天堂の現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	・文化財の価値や安全性を維持向上させ、市民や観光客等に向け、佐倉の歴史文化の理解促進を図ります。
事業の効果	・郷土の歴史文化に誇りを持てる人が増加することが期待できます。 ・佐倉を訪れたい人が増加します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	495	・笠木塀修繕
令和02年度	5,000	・屋根漆喰修繕
令和03年度	0	
合計	5,495	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
整備実施件数	1件	1件	(見直し中)
佐倉順天堂記念館入館者数	12,000人	13,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 臨時経費		
事業名	103	美術館企画展事業	
担当所属	美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国内外の優れた作品を紹介するとともに、佐倉の美術史を明らかにする展覧会を実施します。
事業の目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 幅広いジャンルの展覧会を開催することで、来館者の増加を図ります。 様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	30,000	アートプロジェクト展(対話型鑑賞に重点を置いた展示)、小林ドンゲ展(佐倉・房総ゆかりの作家を紹介)、サミュエル・イエスルン・デ・メスキータ展(エッシャーの師であるオランダの版画家の作品を紹介)を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。
令和02年度	30,000	京都の工芸とデザイン展(佐倉ゆかりの浅井忠らの図案等を紹介／共同企画)、現代作家の作品展(千葉にゆかりのある若手アーティストの作品を紹介する。)、小村雪岱展(没後80年を迎える佐倉ゆかりの挿絵画家の作品を紹介する回顧展)を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。
令和03年度	30,000	国内外の作家の企画展を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。
合計	90,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間企画展実施回数	3回	3回	(見直し中)
年間企画展入場者数	10,500人	10,500人	
1日平均企画展入場者数	87人	87人	
年間来館者数	84,000人	84,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	329	美術館収蔵作品展事業	
担当所属	美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
事業の目的	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、郷土ゆかりの作家がどのように創作活動を展開し、美術史の中でどのような役割を果たしてきたのかを周知します。
事業の効果	郷土ゆかりの作家の紹介により、佐倉・房総の郷土への関心を高め心豊かな市民生活の営みに寄与するとともに、来館者数の増加を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,168	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
令和02年度	1,168	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
令和03年度	1,168	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
合計	3,504	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間収蔵作品展実施回数	3回	3回	(見直し中)
年間収蔵作品展入場者数	13,000人	13,000人	
年間来館者数	84,000人	84,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	434	美術館作品収集保管事業	
担当所属	美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の美術財産を拡充し鑑賞の機会を提供することで、市民の豊かな心を育みます。 ・より良い状態で管理・補修することで財産価値を高め、佐倉市ゆかりの作家の美術作品や資料を後世に伝えます。
事業の効果	市立美術館に相応した作品を収集し保管することにより、収蔵作品展を充実させ、多くの市民に対し美術のすばらしさを紹介します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,470	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集するとともに収蔵作品を大切に保管します。
令和02年度	1,470	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集するとともに収蔵作品を大切に保管します。
令和03年度	1,470	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集するとともに収蔵作品を大切に保管します。
合計	4,410	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間新規収蔵作品数(寄贈)	10点	10点	(見直し中)
年間新規収蔵作品数(購入)	0点	1点	
美術品収蔵作品総数	1,290点	1,295点	
収蔵作品展開催数	3回	3回	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9 款-5 項-6 目 / 臨時経費		
事業名	7356	美術館施設改修事業	
担当所属	美術館	事業期間	平成 28 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	引き続き、市立美術館として芸術文化の振興に寄与する施設のあり方を検討しながら、ESCO 事業の運用により、省エネルギー化及び安定した温湿度管理を図ります。また、老朽化した設備の改修を順次実施します。
事業の目的	ESCO 事業による空調設備の管理を行うとともに、開館から四半世紀を経て老朽化した施設の管理修理を適切に行います。
事業の効果	美術館施設の恒常的な施設機能を維持し、美術館利用者が年間を通して快適に施設を利用できるようになります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	19,511	空調設備改修の ESCO 事業によるサービス委託をします。
令和 02 年度	19,690	空調設備改修の ESCO 事業によるサービス委託をします。
令和 03 年度	19,690	空調設備改修の ESCO 事業によるサービス委託をします。
合計	58,891	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
修繕・工事	1 式	1 式	(見直し中)
光熱水費実額	21,566 千円	21,566 千円	
施設及び設備の不具合に起因する展示会中止件数	0 件	0 件	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-5目 / 臨時経費		
事業名	7457	市民音楽ホール施設整備事業	
担当所属	市民音楽ホール	事業期間	昭和59年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設や設備の適切な機能維持に努めます。 施設や設備の計画的な整備、修繕等を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたり芸術文化活動環境を市民に提供していきます。 改修工事を実施するなどにより、安全で快適な施設環境を市民に提供します。
事業の効果	良好な施設環境を提供することにより、市民の芸術文化活動が活性化されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,443	佐倉市民音楽ホール第4駐車場改修工事
令和02年度	0	—
令和03年度	0	—
合計	2,443	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
施設・設備の修繕・改修工事等の件数	1件	—	(見直し中)
施設・設備の不具合・故障により中止となった音楽ホールでの公演件数	0件	0件	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策2(市民による芸術・文化活動を支援します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-5目 / 経常経費		
事業名	325	市民音楽ホール自主文化事業	
担当所属	市民音楽ホール	事業期間	昭和59年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通してオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
事業の目的	ホールの特性を生かしながら様々な音楽事業を提供することで、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現を図ります。
事業の効果	音楽芸術に接する機会を提供したり、音楽活動に参加する機会を提供することにより、市民生活にゆとりや潤いを提供できるとともに、市民音楽活動の活性化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	10,157	<ul style="list-style-type: none"> ・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘しオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
令和02年度	10,157	<ul style="list-style-type: none"> ・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘しオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
令和03年度	10,157	<ul style="list-style-type: none"> ・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘しオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
合計	30,471	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
主催公演の実施本数	10本	10本	(見直し中)
自主文化事業の入場者数	16,500人	16,500人	
主催公演の入場者の満足度	85%	85%	
市民参加型事業への参加団体数	32団体	32団体	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策2(市民による芸術・文化活動を支援します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	636	美術館教育普及事業	
担当所属	美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	広く美術の振興をはかるため、市民協働によるプロジェクトや、実行委員会形式の展覧会、ワークショップ、コンサート、イベントなどをおこないます。またホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術・文化の情報を発信します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地元団体との共催展覧会や、美術館での市民ボランティアなど、一歩踏み込んだ美術館での活動を通し、公立美術館が市民にできることは何かを探っていきます。 ・美術に興味のなかった人々を対象に事業を展開し、美術に関心を持つ層を広げていきます。 ・美術には興味がなくとも、ともかく足を運んでもらい、美術館に親しみを持ってもらうところから、利用者層の拡大を図ります。
事業の効果	芸術、文化や美術館を身近に感じられるようになったり、新たな視点を持って、地域や日常を見つめ直すことにより、より豊かな市民生活をおくることに寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,471	<ul style="list-style-type: none"> ・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
令和02年度	2,471	<ul style="list-style-type: none"> ・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
令和03年度	2,471	<ul style="list-style-type: none"> ・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
合計	7,413	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間参加型事業件数	6件	6件	(見直し中)
参加型事業参加者数(年間)	8,000人	8,000人	
年間来館者数	84,000人	84,000人	

総合計画の位置付け	第4章-基本施策6-施策3(芸術・文化に関する情報発信を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	212	文化普及事業	
担当所属	文化課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市の1年間の芸術文化関係記事や特集記事を掲載した文化情報誌「風媒花」を毎年発行します。 ・日本の名作映画の無料上映会「キネマの夕べ」を定期的で開催します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市内でおこなわれた1年間の芸術文化関係のできごとや、その時々々のトピックを広く市民にお知らせするとともに、記録として蓄積していくことを目的とします。 ・日本の名作映画を紹介するとともに、芸術鑑賞という文化活動の定着をめざします。
事業の効果	市民の芸術文化に対する興味関心を高め、生活の中にとりいれるきっかけをつくります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,422	<ul style="list-style-type: none"> ・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
令和02年度	1,422	<ul style="list-style-type: none"> ・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
令和03年度	1,422	<ul style="list-style-type: none"> ・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
合計	4,266	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
文化情報誌「風媒花」の発行回数	1回	1回	(見直し中)
文化情報誌「風媒花」の発行部数	700部	700部	
「キネマの夕べ」の実施回数	6回	6回	
文化情報誌「風媒花」の配布、頒布部数(過年度発行分含む)	630部	630部	
「キネマの夕べ」の入場者数	1,000人	1,000人	